

再生可能エネルギー “地中熱” を利用した住宅用ヒートポンプ温水暖房システム
「GeoSIS (ジオシス)」 を10月発売

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、再生可能エネルギーの1つである地中熱を利用した地中熱ヒートポンプ温水暖房システム「GeoSIS(ジオシス)」を、2011年10月下旬から発売します。

★発売する商品

名称	型式	価格(税込み)	発売時期
地中熱ヒートポンプ 温水暖房システム 「GeoSIS(ジオシス)」	GTS-H6000	714,000円	2011年 10月下旬

○価格はヒートポンプユニット、リモコンを含む本体希望小売価格(消費税5%込み)。穴掘削・設置工事・暖房工事及び必要部材費は別途必要です。



GeoSIS (ジオシス) ヒートポンプユニット



メインリモコン

「地中熱ヒートポンプ温水暖房システム」は、地上に比べて温度が安定している地中の熱をヒートポンプで汲み上げ、暖房用の熱として利用する暖房システムです。地中熱を利用したシステムは従来の空気中の熱を利用するシステムに比べ、外気温度が低下しても一定の出力・効率を発揮することができ、外気温度の低い地域においても、節約・節電効果を発揮することが期待できます。

また、近年の地球環境保護への関心の高まりなどから、自然エネルギーを積極的に利用しようとする意識も高まっています。このような中、再生可能エネルギーの1つである地中熱を利用する「GeoSIS(ジオシス)」は、その安定した効率と性能でCO₂排出量の削減と省エネルギー化に大きく貢献します。(「GeoSIS(ジオシス)」はガス式温水暖房システムに比べて、ランニングコストは約 1/3^{*1}、CO₂ 排出量は約 1/2^{**2} 以下であり、暖房時に必要なエネルギーを大きく節約・節電できます。)

当社は、従来型のヒートポンプ式温水暖房システムとして、既に「エコ暖」、「エコ暖フロア」、「エコ暖システム」の商品をラインアップしております。この度発売する地中熱ヒートポンプ温水暖房システムは、寒冷地及び極寒地において高い省エネ性とランニングコストメリットを発揮できる商品としてラインアップし、ヒートポンプ式温水暖房システムの拡充を図ります。

今後もヒートポンプの総合メーカーとして、冷暖房・給湯機器の高性能化・拡充を進め、使用する電力量とCO₂排出量の削減を通じて、地球環境保護への貢献を行ってまいります。

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

★コロナ地中熱ヒートポンプ温水暖房システム「GeoSIS(ジオシス)」 製品仕様

型式名称	GTS-H6000
電源	AC200V 20A(50/60Hz)
最大暖房出力 ※3	6KW
定格温水出力 ※3	5KW
定格消費電力 ※3	1493W
定格 COP ※3	3.9(圧縮機のみ)
温水温度	25℃～60℃
運転音	45dB
使用冷媒	R410A
外形寸法	幅780mm×高さ530mm×奥行き278mm
重量	約55kg

※1:北海道電力管内において、融雪電力を用いて使用した場合。その他の電力エリアは、約1/2。

当社試算。

※2:当社試算。

※3:暖房行き温度35℃、地中温度0℃のとき

○ご注意:開発中のため、予告なく仕様を変更する場合があります。